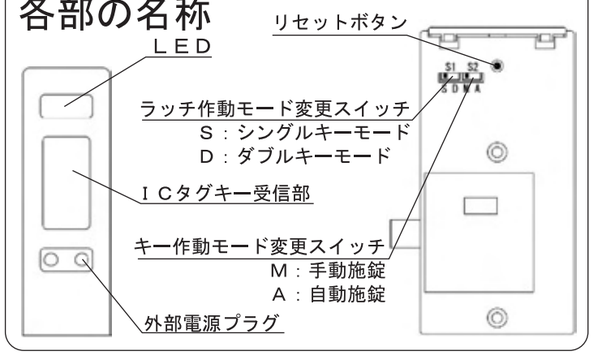
L-325
ＩＣタグロックシステム取扱説明書
L325-03

当社製品をお買い上げ頂きありがとうございました。
本製品を正しくお使いいただくために 、この説明書を詳しくご覧になってからご使用下さい。

製品仕様

電源	：単三アルカリ電池４本使用
消費電流（待機時）	：３０μＡ以下
消費電流（施開錠時）	：３５０ｍＡ以下
動作環境（温度）	：−１０℃～５５℃
動作環境（湿度）	：２０%～９３%
ラッチ作動時間	：４～６秒
カードタイプ	：１３．５６MHz近接型ＩＣタグ

各部の名称



作動モード

ラッチ作動モード

本製品は２種類のラッチ作動モードを設定できます。
①自動施錠モード：開錠して数秒後にラッチが作動し、そのまま扉を閉める事が出来ます。
②手動施錠モード：ＩＣタグにて施錠します。

ロック作動モード

本製品は２種類のキー作動モードを設定できます。
①シングルロックモード：ユーザーＩＣタグもしくはサービスＩＣタグ１本で施開錠が可能です。
②ダブルロックモード　：ユーザーＩＣタグとサービスＩＣタグを併用しなければ開錠出来ないモードです。
施錠はどちらか１本で可能です。

作動モードの変更

管理モードの変更はスイッチを下記の通り変更して下さい。

管理モード	管理モード	右側スイッチ
S	シングルロック（手動施錠）モード	M
S	シングルロック（自動施錠）モード	A
D	ダブルロック（手動施錠）モード	M
D	ダブルロック（自動施錠）モード	A

ℹ作動モードはご注文時にご連絡いただいていたモードに設定の上、出荷しております。
⚠作動モード変更後は必ずセットアップの初期設定を行って下さい。

ＩＣタグについて

キーの種類

本製品は４種類３レベルによるキー管理が可能です。
①オーナーＩＣタグ（登録可能本数　　１）：マスターＩＣタグの設定のみに用いるＩＣタグ（施開錠は不可）
②マスターＩＣタグ（登録可能本数　　１）：一般的なマスターキーの機能とサービスＩＣタグ・ユーザーＩＣタグを設定するＩＣタグ
③−１サービスＩＣタグ（登録可能本数１２）：メンテナンススタッフ等が利用するＩＣタグ（ダブルロックモード時に使用）
③−２ユーザーＩＣタグ（登録可能本数　１）：通常使用のＩＣタグ
ℹ各ＩＣタグの本体への設定方法については裏面をご覧下さい。
⚠マスターＩＣタグにて開錠するとユーザーＩＣタグの登録が消去されますのでご注意下さい。
（マスターＩＣタグで開錠後再度同じユーザーＩＣタグを使用する場合は【手順４】に従って再登録して下さい。）
⚠非常開錠時にマスターＩＣタグを使用して開錠する際に、２回ＩＣタグを受信させて開錠させますが、開錠後にＬＥＤランプが点滅しており、ＬＥＤ点滅中に再度マスターＩＣタグを受信させてしまうと、ユーザーＩＣタグ・サービスＩＣタグの登録が消去されますのでご注意下さい。

Geo.Prince
ジョー・プリンス竹下株式会社
URL　：http://www.geoprince.co.jp　E-Mail：info@geoprince.co.jp
本社・大阪支店　〒578-0965　東大阪市本庄西１丁目4-32　TEL. 06 (6747) 2591（代）FAX. 06 (6747) 2710
東　京　支　店　〒130-0024　東京都墨田区菊川3丁目20-5　TEL. 03 (3633) 8505（代）FAX. 03 (3633) 8577
名 古 屋 支 店　〒468-0045　名古屋市天白区野並1丁目275　TEL. 052 (893) 0792（代）FAX. 052 (893) 0793
福 岡 営 業 所　〒812-0007　福岡市博多区東比恵2丁目19-18　TEL. 092 (483) 8566（代）FAX. 092 (483) 8577

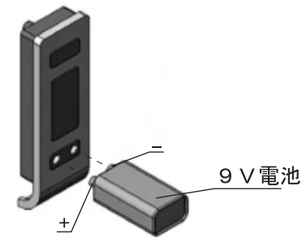
非常時外部電源

９Ｖ電池給電

バッテリーがなくなった場合は、非常電源として９Ｖ電池を使用できます。
９Ｖ電池を外部電源プラグに当てながら開錠操作を行って下さい。

使用時には９Ｖ電池の+と−を図の方向で、本体の外部電源プラグに接触するように押し付けながらＩＣタグを受信部に当てて下さい。

ℹバッテリーが切れても登録したＩＣタグ設定は消去されません。



アラーム機能

操作時・エラー時にはＬＥＤとビープ音でアナウンスします。

セキュリティアラーム

照合エラーセキュリティアラーム
設定されていないＩＣタグを当てると「ピピピッ」と連続３回のビープ音が鳴り、４回連続でＩＣタグが照合出来ない時は６０秒間アラームが鳴ります。
不正開錠セキュリティアラーム
ラッチを不正開錠しようとすると６０秒間アラームが鳴ります。
ℹ登録・設定されているオーナーＩＣタグ・マスターＩＣタグ・サービスＩＣタグ・ユーザーＩＣタグの何れかを受信部に当てるとセキュリティアラームが解除されます。

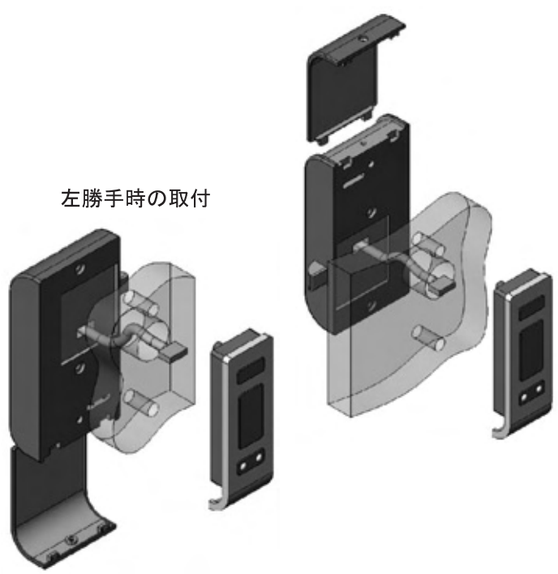
低電圧アラーム

バッテリー残量がＤＣ４．２Ｖ±０．２Ｖ以下になると、施開錠等の操作後に「ピピピピピピピッ」と連続８回のビープ音が鳴ります。

組付け方向

本製品は左右兼用型となっております。
左右勝手の変更はロックケース部を上下反転の上、取付て下さい。
ℹ製品には12～21㎜の扉厚に対応した取付ネジが付属しています。
⚠上記と異なる扉厚でご使用される場合には、扉厚＋０～４㎜程度の長さのネジをご使用いただけますようお願いします。
誤って長いネジを使用した場合、内部の基板を傷つける可能性がありますのでご注意下さい。

右勝手時の取付



左勝手時の取付

注意事項

🚫本製品の分解・改造等を行わないで下さい。
火災、感電、故障の恐れがあります。また本製品のシールを外した場合、修理をお断りする事があります。
🚫水分や湿気が多い場所では本製品を使用しないで下さい。
火災の原因になったり故障する恐れがあります。
🚫濡れた手で本製品に触れないで下さい。
🚫本製品の取付時もしくは取り外し時には電池を抜いてから作業を行って下さい。
（電池が挿入されたまま、本体とロックケース部を接続しているケーブルを外すと故障の原因となります）
🚫本製品を落としたり強い衝撃を与えないで下さい。
（本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱って下さい。故障の原因となります。）

⚠本書に記載された仕様、意匠、その他内容については改良のため予告なしに変更される場合があります。
⚠本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどありましたら、弊社各営業拠点までご連絡下さい。
⚠本製品は一般的な施錠金具としてお使い下さい。万一、一般的な施錠金具以外の用途で使用された事により損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わる機器等、高い安全性が要求される用途には使用しないで下さい。
・高い機密性や重要度、信頼性を要求される機器等でご使用いただく場合には故障等に対する適切な処置を万全に行って下さい。
⚠本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用下さい。特に注意事項として記載している取扱方法に違反する使用はお止め下さい。
ℹ取扱説明書をご確認いただき、操作方法や設定等でご不明な点等ございましたらは左記営業拠点もしくは左記メールアドレスまでご連絡下さい。

セットアップ

本製品を使用するために必要なキーの設定手順を説明します。

ℹ️ご注文時に本体と併せてＩＣタグのご注文を頂き、ＩＣタグキー設定を申し込み頂いていた場合には、キーの設定を行った上で出荷しておりますので下記手順は不要となります。再設定が必要な場合や本体もしくはＩＣタグ追加導入時等にご利用下さい。

ℹ️各種キー設定は下記手順に従って行って下さい。

⚠️キー設定について、同じキーをオーナー・マスターＩＣタグ兼用等の２重登録はできません。１タグ１設定となります。

【手順１】　初期設定

初期設定（登録している全てのＩＣタグキーのデータを消去）

・リセットボタンを１秒以上押すと登録されているデータは全て消去されます。
（「ピーッ、ピーッ、ピーッ」と３回のビープ音とＬＥＤの点灯にて設定完了）

ℹ️リセットボタンは取付面にありますので、再設定時には本体を取り外してから初期設定を行って下さい。

⚠️本体を取り外す際にはケーブルの断線にご注意下さい。

⚠️リセットボタンを押すと全てのＩＣタグキーの設定が消去されますのでご注意下さい。

⚠️ケーブルの断線を防ぐため、初期設定後は扉に取付けて各種設定を行って下さい。（初期設定以外の各種ＩＣタグキーの設定は扉に取付けた状態で設定可能です。）

【手順２】　オーナーＩＣタグの設定

「オーナーＩＣタグ」登録（１種登録可能）

・初期設定後最初に受信部に当てたＩＣタグが「オーナーＩＣタグ」となります。
（連続４回のビープ音が鳴り登録完了）

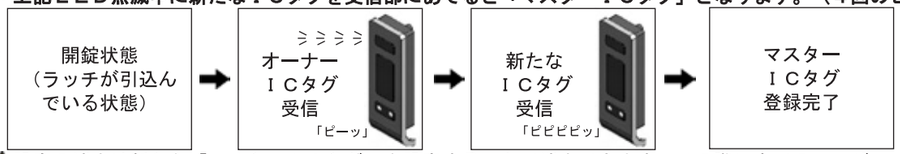
⚠️登録の消去には【手順１】の初期設定に基づいてリセットボタンを押して下さい。リセットボタンを押すと全てのＩＣタグキーの設定が消去されますのでご注意下さい。

【手順３】　マスターＩＣタグの設定

「マスターＩＣタグ」登録（１種登録可能）

・開錠状態（ラッチが引込んでいる状態）にて「オーナーＩＣタグ」を受信部に当てて下さい。（１回のビープ音とＬＥＤ点滅）
・上記ＬＥＤ点滅中に新たなＩＣタグを受信部にあてると「マスターＩＣタグ」となります。（４回のビープ音が鳴り登録完了）

登録方法



⚠️設定の消去は新たな「マスターＩＣタグ」を設定することで消去できます。この際に全てのユーザーＩＣタグ・サービスＩＣタグのデータも消去されますのでご注意下さい。

ℹ️初期設定後にユーザーＩＣタグ・サービスＩＣタグを設定する際にはマスターＩＣタグにて施錠してから設定を行って下さい。（「マスターＩＣタグでの施開錠」参照）

【手順４】　サービスＩＣタグの設定

「サービスＩＣタグ」設定（１２種設定可能）

・施錠状態から「マスターＩＣタグ」を受信部に当てます。（１回のビープ音と共にＬＥＤが点滅）
・上記ＬＥＤが点滅中に再度「マスターＩＣタグ」を当て開錠（１回のビープ音、ＬＥＤが点滅と共に開錠）し、ＬＥＤが点滅中に新しいＩＣタグを受信部に当てると「サービスＩＣタグ」となります。（１回のビープ音と共にＬＥＤが点滅し登録完了）

登録方法

※設定の消去は、施錠状態から「マスターＩＣタグ」を受信部に当て（１回のビープ音と共にＬＥＤが点滅）、ＬＥＤが点滅中に再度「マスターＩＣタグ」を当て開錠（１回のビープ音、ＬＥＤが点滅と共に開錠）し、ＬＥＤが点滅中に「サービスＩＣタグ」を受信部に当てると設定が消去できます。（２回のビープ音と共にＬＥＤが点滅）

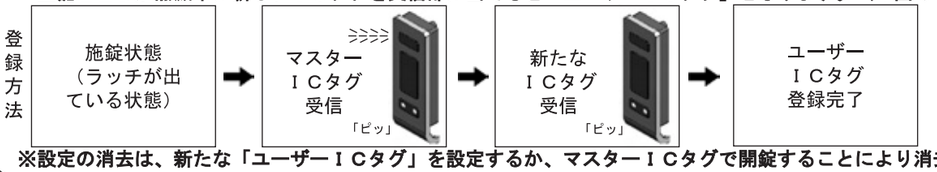
消去方法

【手順５】　ユーザーＩＣタグの設定

「ユーザーＩＣタグ」設定（１種設定可能）

・施錠状態から「マスターＩＣタグ」を受信部に当て（１回のビープ音と共にＬＥＤが点滅）。
・上記ＬＥＤが点滅中に新しいＩＣタグを受信部に当てると「ユーザーＩＣタグ」となります。（１回のビープ音が鳴り設定完了）

登録方法



※設定の消去は、新たな「ユーザーＩＣタグ」を設定するか、マスターＩＣタグで開錠することにより消去できます。

操作方法

本製品を使用するための操作方法（施開錠方法）の手順を説明します。

⚠️「オーナーＩＣタグ」での施開錠は出来ません。

マスターＩＣタグでの施開錠

施錠方法

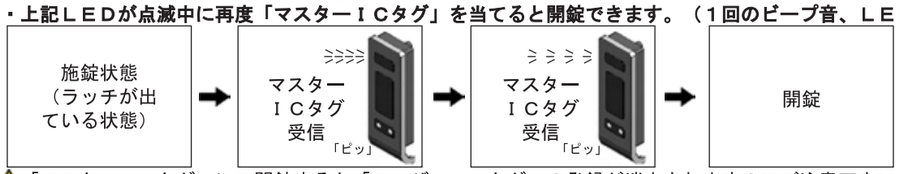
・開錠状態から「マスターＩＣタグ」を受信部に当てると施錠できます。（２回のビープ音、ＬＥＤが点灯と共に施錠）

施錠方法

開錠方法

・施錠状態から「マスターＩＣタグ」を受信部に当てます。（１回のビープ音と共にＬＥＤが点滅）
・上記ＬＥＤが点滅中に再度「マスターＩＣタグ」を当てると開錠できます。（１回のビープ音、ＬＥＤが点滅と共に開錠）

開錠方法



⚠️「マスターＩＣタグ」にて開錠すると「ユーザーＩＣタグ」の登録が消去されますのでご注意下さい。
（マスターＩＣタグにて開錠後、再度同じ「ユーザーＩＣタグ」を使用する場合は、【手順４】に従って再登録して下さい。）

⚠️非常開錠時に「マスターＩＣタグ」を使用して開錠する際に、２回「マスターＩＣタグ」を受信させて開錠させますが、開錠後にＬＥＤランプが点滅しており、ＬＥＤ点滅中に再度「マスターＩＣタグ」を受信させてしまうと「ユーザーＩＣタグ」・「サービスＩＣタグ」の登録が消去されますのでご注意下さい。

サービスＩＣタグ・ユーザーＩＣタグでの施開錠（シングルロックモード）

施錠方法（自動施錠モードの場合は扉を閉めるだけで施錠できます。）

・開錠状態から「サービスＩＣタグ」または「ユーザーＩＣタグ」を受信部に当てると施錠できます。（２回のビープ音、ＬＥＤが点灯と共に施錠）

施錠方法

開錠方法

・施錠状態から「サービスＩＣタグ」または「ユーザーＩＣタグ」を受信部に当てます。（１回のビープ音と共にＬＥＤが点灯）

開錠方法

サービスＩＣタグ・ユーザーＩＣタグでの施開錠（ダブルロックモード）

施錠方法（自動施錠モードの場合は扉を閉めるだけで施錠できます。）

・開錠状態から「サービスＩＣタグ」または「ユーザーＩＣタグ」を受信部に当てると施錠できます。（２回のビープ音、ＬＥＤが点灯と共に施錠）

施錠方法

開錠方法

・施錠状態から「サービスＩＣタグ」（「ユーザーＩＣタグ」でも可）を受信部に当てます。（１回のビープ音と共にＬＥＤ点滅）
・上記ＬＥＤが点滅中に「ユーザーＩＣタグ」（「サービスＩＣタグ」でも可）を当てると開錠できます。（１回のビープ音、ＬＥＤが点灯と共に開錠）

開錠方法